



ただみ

学校だより5月号 NO. 2
令和4年5月31日(火)
編集責任：校長 永江

<重点目標:学び方を身につけた児童の育成>

スポーツフェスティバルを開催しました

5月28日(土)に「忠見小のみんなで心を一つにし、勝っても負けても全力をつくす楽しいスポーツフェスティバルを作り上げよう。」のスローガンのもと、スポーツフェスティバルを開催しました。本年度も新型コロナウイルスの感染拡大防止のため規模縮小となりましたが、保護者の皆様の心温まる応援を受け、子どもたちは元気いっぱい演技を行うことができました。6年生にとっては、小学校生活最後の大会となりましたが、素晴らしいスポーツフェスティバルにしようと主体的に練習に取り組む姿は、とても印象的でした。きっと後輩に受け継がれることと思います。6年生の皆さん、ありがとうございました。そして、6年生を支えてくれた5年生の皆さん、上級生として立派に成長していますね。皆さんの支えがあったからこそ、大成功に終わることができました。

このスポーツフェスタの取組を通して、たくましく育っている子どもたちの姿を見ることができて、とても幸せに感じました。保護者の皆様、温かい応援とテントの準備や後片付け、駐車場の案内等、ご協力誠にありがとうございました。さらには、消防団の皆様、安全確認や後片付けへの協力等、いつも陰ながら支えていただきまして感謝申し上げます。

【1・2年 Poppin' Shakin'】



元気いっぱい表現しました。難しい隊形移動もスムーズにできました。

【誓いの言葉】



☆ 子ども達の姿を見て、「私も一緒に…」と思いましたが、体が…。

【3・4年 忠見小ソーラン2022】



力強い動きでした。表情も勇ましく感じました。背中に書かれた文字も印象的でしたね。

【バトンをつないで】



【5・6年 青と夏】



キレッキレの動きが印象的でした。表情が豊かで、表現活動をとても楽しんできました。

【ねらって!玉入れ】

